

平成30年度

予算概要説明書

新見市

平成30年度 当初予算の概要

平成30年度の一般会計当初予算は、本市の喫緊の課題である人口減少問題の克服や地域経済の活性化に積極的に取り組むため、「平成30年度施策の重点方針」を定め、その方針に基づいて取り組む重点施策を柱に予算編成を行っています。

歳入については、地域の雇用・所得環境が緩やかな改善傾向にあることから、市税全体では、前年度に比べ微増の32億9,371万円を計上しています。地方交付税については、普通交付税合併算定替えの逡減等により、前年度に比べ2.4%減の109億7,800万円を計上しています。また、市債については、地域共生推進センター整備事業、新見市情報通信ネットワーク機器及び映像放送系機器の更新事業などにより、前年度に比べ29.5%増の32億2,280万円を計上しています。

歳出については、24時間安全安心相談ダイヤル事業、周遊型観光ツアー助成事業、塩から子育成事業、空家等対策推進事業などの総合戦略事業を継続して実施するほか、定住促進や産業振興を図るため、新たに介護学生奨学支援金給付事業、就職支援補助事業を実施するなど、創生に向けた各種施策に対して積極的な予算配分を行っています。

さらに、市民協働を推進する新見市版地域共生社会を構築するために、その指針となる計画策定を行い、地域の課題解決や地域づくりに取り組む団体等を支援する「オール新見！公募型まちづくり事業」や「やる気×元気 コミュニティビジネス応援事業」などに新たに協働のまちづくり交付金事業を加え、それらの事業等を活用しながら地域内の資源開発や地域内のネットワークを構築・調整する生活支援コーディネーターの配置経費を計上しています。

一方、義務的経費については、人件費が、前年度に比べ0.1%減となる548万円の減額。公債費が、前年度に比べ0.1%増となる435万円の増額となっております。

普通建設事業費については、地域共生推進センター整備事業や映像放送系機器更新事業などに着手することにより、前年度に比べ44.7%増となる36億9,555万円を計上しています。

以上、これらの結果、一般会計の当初予算総額は、前年度に比べ7.4%増の232億9,271万円となっています。

平成30年度 当初予算主要事業

新 = 新規事業 継 = 継続事業 拡 = 拡充事業

創 = 創生総合戦略事業

I あたたかい「福祉のまち」

(1) 少子化の克服

ア) 結婚をめぐる課題解決の取組

創

継

■ 結婚推進事業

結婚推進協議会による相談会・婚活イベントの開催、民間が実施するイベントの支援を行います。

予算額	2,000 千円
担当課	企画政策課

創

継

■ 将来のパパママ育成事業

高校生への妊よう性講座を開催し、思春期の健康な体づくりと妊ようについての正しい知識を学び、将来の結婚、妊娠、出産をライフプランとして考えてもらうことにつなげます。

予算額	268 千円
担当課	健康づくり課

イ) 出産・育児をめぐる課題解決の取組

創

継

■ 妊娠・出産包括支援事業

妊娠期から子育て期にわたり、地域で安心して子育てができる環境づくりとして、母子保健コーディネーターの配置、育児・母乳相談、産後ケア入院支援・産前産後ヘルパー訪問、親子ふれあい教室等を開催します。

予算額	2,718 千円
担当課	健康づくり課

I あたたかい「福祉のまち」

創

継

■ 不妊・不育対策支援事業

医療保険対象外の不妊治療及び不育治療を受けた夫婦に対して、その治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を行います。

予算額	4,200 千円
担当課	健康づくり課

創

継

■ 育児休業取得促進助成事業

仕事と育児の両立ができる職場環境の実現を図るため、育児休業を取得させ、復職後6ヶ月以上継続雇用する市内中小企業事業者に対し、代替要員確保にかかる経費を助成します。

予算額	4,500 千円
担当課	こども課

創

継

■ 子育て支援医療費助成事業

子育て環境の充実のため、県の補助制度に基づき、乳幼児から小学校6年生までの医療費自己負担分を全額助成します。また、市独自の取組として、中学校3年生までの医療費自己負担分も全額助成します。

予算額	102,495 千円
担当課	こども課

新

■ 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査事業

平成31年度に策定予定の次期「新見市子ども・子育て支援事業計画」のために市民の子育てに係るニーズ調査を行います。

予算額	1,773 千円
担当課	こども課

継

■ 乳児・妊婦個別健康診査無料化事業

乳児及び妊婦の疾病、異常の早期発見・対応を図るため、一般健診の無料化を行います。

予算額	27,825 千円
担当課	健康づくり課

I あたたかい「福祉のまち」



継

■ すすく発達見まもり事業

妊婦及び乳幼児の保護者に対し、妊婦期の健康チェックや乳幼児の発育・発達チェック、更には予防接種の時期などをお知らせすることができる電子母子手帳(アプリ)を提供します。

予算額	540 千円
担当課	健康づくり課



継

■ 地域子育て支援拠点事業

地域において子育て親子の交流等を促進する子育て拠点の充実のため、にいみ子育てカレッジ交流ひろば”にこたん”及び子育て支援センターを運営します。

予算額	8,703 千円
担当課	こども課

(2) 健康で暮らせるまちの実現

ア) 地域医療体制の整備



創

■ 24時間安全安心相談ダイヤル事業

市民の健康、医療、介護、育児等の相談について、保健師、看護師などの専門スタッフに無料で電話相談できるサービスを、24時間年中無休で実施します。

予算額	2,500 千円
担当課	市民課



創

■ 看護学生奨学支援金給付事業

市内の医療機関に看護師として勤務する意志がある学生に対し、修学に必要な資金を給付します。

予算額	15,726 千円
担当課	市民課



新

■ 岡山大学寄付講座（岡山県北西部（新見）総合診療医学講座）

地域医療を担う若手医師の育成や教育・研究などに取り組んでいる岡山大学から医師の派遣を受け、へき地診療所に地域医療を担う人材を確保します。（ふるさとにいみ応援基金活用）

予算額	22,700 千円
担当課	市民課

I あたたかい「福祉のまち」

□ 拡

■ 看護師確保対策事業

看護就職フェアin新見の開催に加え、新たに看護学生等交流会や看護奨学生研究会を開催します。

予算額	100 千円
担当課	市民課

□ 継

■ 新見市ドクターネットワーク事業

市内の若手医師と連携し、本市にゆかりのある医師や医学生のネットワークを構築することにより、交流や情報交換を通して、本市の医療に活力を与え、医療の発展を図ります。

予算額	200 千円
担当課	市民課

イ) 市民の健康意識を高める取組

創

拡

■ 放課後児童健全育成事業

放課後の時間帯に保護者が就労等で不在の児童を健全に育成するため、地域や保護者等が中心となって遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブに対して、運営補助金を交付します。（開設要件の登録児童数を概ね5人程度に緩和します。）

予算額	35,483 千円
担当課	学校教育課

創

拡

■ クアオルト健康ウォーキング事業

本市が持つ魅力ある地域資源等を活かしたクアオルト健康ウォーキングに取り組み、市民の健康寿命の延伸や交流人口の増加を図ります。さらに、各支局管内に新見市独自の認定コースを追加整備します。

予算額	2,073 千円
担当課	協働推進課

□ 新

■ 胃がん発生リスク検診事業

胃がん発生に影響するとされるピロリ菌とペプシノゲン検査を推進するため、40歳を対象に無料クーポンを発行します。

予算額	416 千円
担当課	健康づくり課

I あたたかい「福祉のまち」

□
拡

■健康寿命を延ばすぞ！プロジェクト

【国保事業】生活習慣病などの発生リスクが高まる40歳代の疾病の早期発見・早期治療を促すため、40歳の人間ドック費用を無料化します。また、糖尿病の予防教室も新たに実施することにより健康寿命の延伸を図ります。

予算額	383 千円
担当課	市民課

□
拡

■健康チャレンジポイント事業

健康診断の受診や健康づくり事業等への参加などにポイントを付与し、達成者には商品券を贈ることで、健康づくりに対する関心と理解を深め、医療費抑制と健康寿命の延伸を図ります。

予算額	2,318 千円
担当課	健康づくり課

(3) その他

創

新

■介護学生奨学支援金給付事業

市内の福祉施設等に介護福祉士として勤務する意志のある学生に対し、修学に必要な資金を給付します。

予算額	2,527 千円
担当課	介護保険課

□
新

■新見保育所改修事業

平成14年に開所した新見保育所について、屋上防水工事と空調設備の更新を実施します。

予算額	43,500 千円
担当課	こども課

Ⅱ はばたく「産業のまち」

(1) 地域経済の好循環の実現

ア) 消費の市外流出を抑制する取組

創

継

■ 周遊型観光ツアー助成事業

本市の観光施設等の観覧を目的とした企画旅行を実施した旅行者に対して、送客実績に応じて補助金を交付します。

予算額	10,000 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 大規模旅行商談会出展事業

東京で開催されるツーリズムEXPOジャパンやマツダスタジアムの市町村PR隊参加イベントで本市への誘客活動を実施します。

予算額	1,916 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 周遊スタンプラリー事業

観光PRと観光客の周遊を促すことを目的に、観光施設にスタンプ獲得場所を設置し、スタンプ数に応じて応募者の中から抽選で賞品を贈呈します。

予算額	12,000 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 予約型観光タクシー運行補助事業

観光客に市内の観光地を十分に周遊してもらうため、タクシーを利用した観光事業を実施する事業者に対し、補助金を交付します。

予算額	5,000 千円
担当課	商工観光課

Ⅱ はばたく「産業のまち」

創

継

■ インバウンド周遊型観光支援事業

訪日外国人旅行客を対象に、市内観光施設の観覧を目的とする企画旅行を実施した旅行者に対して、送客実績に応じて補助金を交付します。

予算額	5,100 千円
担当課	商工観光課

イ) 地域の稼ぐ力の向上につなげる取組

創

新

■ 就職支援事業

市内事業所の雇用確保対策として、市外から転入し市内事業所へ就労する人に対して、転居に要する費用等を助成します。

予算額	2,000 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 地域おこし協力隊事業

意欲ある地域外からの人材(地域おこし協力隊)を受け入れ、新たな視点・発想により本市の地域資源を再発見し、地域の元気づくり、集落の維持・活性化につなげます。

予算額	41,878 千円
担当課	企画政策課

創

継

■ I J U ターン就職支援事業

小規模な事業所の求人情報などを収集し、あわせて就職を希望する市外在住者の情報を集める地域密着型の職業紹介所を開設し、市独自の就職支援を行います。

予算額	5,023 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 企業人材育成サポート事業

専門人材の確保・育成を支援するため、地元企業に対して、従業員の資格取得にかかる費用を人材育成補助金として交付します。

予算額	3,000 千円
担当課	商工観光課

Ⅱ はばたく「産業のまち」

創

継

■ 企業巡りツアー開催事業

高校・大学の新卒者やIJUターン就職希望者に対し、市内企業を紹介するツアーを開催します。

予算額	980 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 創業支援事業

地域における創業促進のため、創業支援セミナーを開催します。また、女性や移住創業者等に対し、創業支援事業補助金を交付します。

予算額	5,500 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 土産品開発支援事業

市の特産品の情報発信と地域経済の活性化を図るため、新たな土産品の開発に要する経費の一部を助成します。

予算額	1,500 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 専門人材配置事業

民間出身の専門人材や外国語に堪能なスタッフを配置するほか、市内事業者や市民に対して、おもてなし向上セミナー等を開催します。

予算額	9,000 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 農業後継者定住促進事業

農業経営者クラブ等への補助による農業後継者の育成や、新規就農者への住宅賃借料・リフォーム費等の補助を行うことにより、農業後継者や新規就農者の定住促進を図ります。

予算額	4,248 千円
担当課	農林課

Ⅱ はばたく「産業のまち」

創

継

■ 千屋牛増頭奨励金給付事業

千屋牛増頭を図るため、黒毛和種の繁殖牛を導入した場合、その導入頭数に応じた奨励金を交付します。

予算額	1,300 千円
担当課	農林課

創

継

■ 地域林業の担い手サポート事業

林業への就労促進を図るため、協議会を設置し、林業の担い手確保・育成に係るビジョンの検討、就業希望者の就職相談や林業事業体とのマッチング、生活面のサポートなどを行います。

予算額	1,506 千円
担当課	農林課

新

■ 中小企業・小規模企業振興基本条例推進事業

条例に基づき、中小企業・小規模企業振興対策について協議する産業振興会議(仮称)を開催します。また条例啓発のためのパンフレットを作成します。

予算額	1,296 千円
担当課	商工観光課

継

■ 中小企業支援事業

市内中小企業者に対し、展示会出展事業、専門家派遣事業、店舗等改装事業にかかる経費を支援します。

予算額	16,050 千円
担当課	商工観光課

継

■ 学校給食地域特産物利用促進事業

千屋牛、ピオーネなど地域の優れた特産品を学校給食で提供することにより、食育と地産地消を推進します。

予算額	1,879 千円
担当課	農林課

Ⅱ はばたく「産業のまち」

ウ) 地域価値を向上させる取組

創

拡

■ A級グルメフェア開催事業

千屋牛、ピオーネ、キャビアなどの新見が誇る高級食材を使ったA級グルメフェアを開催します。平成30年度から販路開拓等につなげるため市外でも開催します。

予算額	5,000 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 新特産品開発事業

新たな農産物の特産品について、開発・研究に取り組みます。

予算額	700 千円
担当課	農林課

創

継

■ ワイン用ぶどう苗木購入助成事業

ワインの増産を図り、更なるブランド化に繋げるため、ワインぶどう就農者に対して、苗木購入に係る費用を助成します。

予算額	1,139 千円
担当課	農林課

創

継

■ 新見ぶどう海外PR事業

海外輸出の販売強化を図るため、岡山県の対外戦略重点地域に指定されている香港にてPRを実施します。また、本市の観光PRも併せて実施します。

予算額	1,302 千円
担当課	農林課

創

継

■ 和牛改良事業

優良牛認定委員会で認定された千屋牛の繁殖雌牛を5年間保留することを条件に、1頭あたり30万円の補助金を交付します。

予算額	40,200 千円
担当課	農林課

Ⅱ はばたく「産業のまち」

創

継

■ 自伐型林業支援事業

豊かな森林づくりを支援することを目的に森林所有者と自伐型林家とを繋ぐ森林施業コーディネーターを配置し、小規模な森林の集約化、施業委託の情報提供などを行います。

予算額	10,001 千円
担当課	農林課

新

■ 鳥獣被害対策環境づくり事業

農作物の鳥獣被害の軽減を図るため、人の生活の場と動物の生息区域との距離を保つための緩衝帯を整備するとともに、煙火消費保安手帳を取得した農業者に動物追い払い用花火を配付します。

予算額	5,070 千円
担当課	農林課

新

■ 木のおもちゃ開発事業

新見産木材を活用した木材製品(木のおもちゃ)などを開発し、ウッドスタート事業への展開を図るなど、木材加工分野の活性化と新見産材の需要拡大を目指します。(ふるさとにのみ応援基金活用)

予算額	3,200 千円
担当課	農林課

継

■ 市有林整備事業

市が管理する人工林の詳細な調査を行い、計画的に間伐等の整備を実施します。

予算額	47,000 千円
担当課	農林課

継

■ 千屋牛教育ファーム体験事業

市内の学生等を対象に千屋牛の飼育体験を行うことで、畜産に興味を持ってもらい、将来の就業に対してのきっかけづくりを行います。

予算額	283 千円
担当課	農林課

Ⅱ はばたく「産業のまち」

エ) 民間投資の喚起につながる取組



新

■ 新工業団地適地調査事業

新たな市営工業団地を整備するための候補地調査を実施します。

予算額	2,600 千円
担当課	商工観光課



継

■ 企業誘致推進事業

市内の雇用確保や経済活性化を図るため、企業誘致活動を展開します。

予算額	4,737 千円
担当課	商工観光課



継

■ 経営革新支援事業

中小企業が経営の向上を図るために、新分野などへの事業展開を図る場合に要する経費の一部を支援します。

予算額	6,000 千円
担当課	商工観光課

(2) その他



新

■ 新見千屋温泉エレベーター整備事業

集客力・満足度を高めるために、バリアフリーに配慮した優しい施設を目指して、新見千屋温泉の宿泊棟にエレベーターを設置します。

予算額	47,059 千円
担当課	商工観光課

Ⅲ ゆたかな「文化のまち」

(1) 故郷を愛し、生きる力を備えた人づくり

ア) 学習環境の整備

新

■ デジタル教科書導入事業

小・中学校に整備しているIWB(電子黒板)とタブレット端末を有効に活用し、学力向上を目指して、デジタル教科書を導入します。

予算額	3,284 千円
担当課	教育総務課

新

■ 小学校 IWB 整備事業

学力向上を図るため、全小学校の6年生教室及び特別支援教室にIWB(電子黒板)を整備します。(ふるさとにのみ応援基金活用)

予算額	30,000 千円
担当課	教育総務課

新

■ 総合質問紙調査 (i-check) 事業

児童生徒の個性に対応した教育を実施し、「確かな学力」を身につけさせるために、小学校3年生から中学校2年生を対象に自己認識、学級環境、生活学習習慣などの総合質問紙調査を実施します。

予算額	1,049 千円
担当課	学校教育課

継

■ ICT教育推進事業

全中学校に導入したタブレット端末や、全小中学校に配置された人型ロボットpepperを活用し、ICT教育をより効果的に推進するため、ICT支援員5名を配置し対応します。

予算額	16,543 千円
担当課	教育総務課

継

■ 英語教育推進事業

英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の実力を測定するためGTEC(英語運用力を測定するスコア型テスト)を中学生2年生・3年生全員を対象に実施します。

予算額	1,856 千円
担当課	学校教育課

Ⅲ ゆたかな「文化のまち」



継

■ 小中学校空調整備事業

市内小学校10校、中学校2校に空調を設置し、全小中学校の整備を完了します。

予算額	250,700 千円
担当課	教育総務課

イ) 生きる力と郷土愛に溢れた人材の育成



継

■ 塩から子育成事業

本市の自然や産業を活かした体験活動を通して、何事にも積極的に取り組み、たくましく生きることができる子ども「塩から子」の育成を図ります。

予算額	5,000 千円
担当課	学校教育課



継

■ 伝統文化後継者育成事業

18歳未満の会員を有する市内の神楽・頭打ち・太鼓田植え等の団体に対して、伝統文化の後継者育成を目的とした備品等の購入に対し、補助金を交付します。

予算額	9,600 千円
担当課	生涯学習課

(2) その他



新

■ 新見美術館施設整備事業

平成2年に開館した新見美術館の照明設備及び館内の空調設備を更新します。

予算額	27,000 千円
担当課	生涯学習課

Ⅲ ゆたかな「文化のまち」



新

■ 千屋公民館改築事業

昭和52年建設の現公民館を解体し、現敷地に新築するための設計を行います。

予算額	27,351 千円
担当課	生涯学習課



新

■ オリンピックキャンプ誘致関連事業

「ソフトボールのまち新見市」をPRしながら、2020東京オリンピックナショナルチームキャンプを誘致するために関係団体と協議を行います。併せて啓発看板を設置します。

予算額	1,405 千円
担当課	生涯学習課

IV かいてきな「環境のまち」

(1) 快適な都市環境の提供

ア) 地域社会を支える都市基盤の整備



新

■ 都市計画マスタープラン策定事業

本市の都市計画事業を行う上での基本計画である都市計画マスタープランの見直しを行います。

予算額	15,000 千円
担当課	都市整備課



新

■ 都市計画道路調査事業

本市の都市計画道路について、社会情勢に即した必要性を再検証し、見直しを行います。

予算額	8,700 千円
担当課	都市整備課



新

■ 住生活基本計画策定事業

住生活基本法に基づき、住生活を巡る課題認識と施策の方向性を提示した計画を策定します。

予算額	5,700 千円
担当課	都市整備課



継

■ 市道井倉線（井倉橋）改良事業

井倉橋の改良工事を行います。（平成28年度からの継続事業）

予算額	245,000 千円
担当課	建設課

IV かいてきな「環境のまち」

イ) 効率的で安定したサービス提供体制の整備

創

継

■ 空家等対策推進事業

空家等対策協議会を開催するほか、空家の適正管理(除却・付帯工事や応急措置)支援として補助金を交付します。

予算額	3,220 千円
担当課	都市整備課

新

■ 映像放送系機器更新事業

光ファイバ網を活用した映像放送サービス機器について、計画的に機器更新を行います。(平成30～33年度 4年間で計9億円の継続費を設定)

予算額	180,000 千円
担当課	情報管理課

継

■ 情報通信ネットワーク機器更新事業

ラストワンマイル事業で整備した通信サービス(告知放送、IP電話、インターネット)について、計画的に機器更新を行います。(平成29～32年度 4年間で計24億円の継続費を設定)

予算額	973,203 千円
担当課	情報管理課

新

■ 市営斎場「明月苑」火葬炉設備改修事業

平成6年に建設し、経年劣化が進んでいる明月苑の火葬炉を2カ年で改修します。

予算額	91,000 千円
担当課	生活環境課

継

■ 公共交通空白地有償運送支援事業

公共交通を補完する新たな輸送手段確保のため、道路運送法の規定による登録を受けて公共交通空白地有償運送を行うNPO法人等の団体に対して、初期投資及び運営経費の一部を補助します。

予算額	3,000 千円
担当課	生活環境課

IV かいてきな「環境のまち」

(2) 安全・安心が実感できる地域の実現

ア) 防災力を強化する取組



新

■ 防災用備蓄品整備事業

災害に備え5年計画でアルファ米などの防災用備蓄品を整備します。(ふるさとにのみ応援基金活用)

予算額	4,000 千円
担当課	総務課



新

■ 老朽化ため池防災減災事業

大雨等で被害が想定されるため池について、改修若しくは廃止を実施します。

予算額	5,000 千円
担当課	農林課



新

■ 高規格救急自動車購入事業

高規格救急車自動車を1台更新します。(ふるさとにのみ応援基金活用)

予算額	40,000 千円
担当課	消防本部



新

■ 衛星携帯電話導入事業

大規模災害時の情報伝達手段を充実させるため、本庁と各支局に衛星携帯電話を導入します。

予算額	1,049 千円
担当課	総務課



新

■ 全国瞬時警報システム（Jアラート）更新事業

全国瞬時警報システムの受信機の更新に対応した整備を実施します。

予算額	8,019 千円
担当課	総務課

IV かいてきな「環境のまち」

新

■ 緊急輸送道路沿道建築物耐震診断事業

岡山県による災害時の緊急輸送道路指定(新見ICから新見市役所までの国道)に対応し、道路をふさぐ恐れがある沿道建築物について耐震診断を行う場合、その費用に対して補助金を交付します。

予算額	14,356 千円
担当課	都市整備課

継

■ 防災士育成事業

地域防災の担い手を育成するため、防災士資格取得に必要な経費を助成します。

予算額	610 千円
担当課	総務課

継

■ 自主防災組織支援事業

地域での防災活動の促進を図るため、自主防災組織が実施する防災訓練及び防災資機材の整備を支援する補助金を交付します。

予算額	1,000 千円
担当課	総務課

継

■ 合同防災訓練実施事業

災害発生時における災害応急対策及び避難所運営訓練を、自主防災組織と協働して実施します。

予算額	1,000 千円
担当課	総務課

新しい人の流れの創造

(1) 新しい人の流れの創造

ア) 本市の魅力・ブランド力を向上させる取組

創

継

■ 「来て観て住んで」情報発信事業

本市への観光客誘致や移住者確保につなげるため、PR動画を活用し、関西圏メディアでの広報宣伝活動を行います。

予算額	10,000 千円
担当課	企画政策課

創

継

■ マスコットキャラクター活用事業

交流人口の増加や市の知名度向上を目的に、マスコットキャラクター「にーみん」を活用し、観光地等のPR活動を積極的に行います。

予算額	3,632 千円
担当課	商工観光課

創

継

■ 地域イベント開催事業

4支局における各種まつり、新見ふるさとまつり、中心部にぎわい創出事業(土下座まつり)など、地域の活性化と観光振興を促すイベントを実施します。

予算額	14,090 千円
担当課	商工観光課

継

■ 訪日観光関連事業

Webメディアを利用し、海外の旅行会社に本市の観光情報などの情報発信を行います。

予算額	519 千円
担当課	商工観光課

新しい人の流れの創造

イ) 移住者等受け入れ対策の充実

創

継

■ 移住交流支援センター運営事業

移住交流支援センターを拠点に、移住定住希望者の個別相談対応や現地案内、移住後における相談対応など、定住促進に向けたきめ細やかな支援を実施します。

予算額	10,200 千円
担当課	企画政策課

創

継

■ お試し暮らし支援事業

移住希望者に対し、市内での生活を実体験できる機会を提供するため、滞在費(宿泊費)の一部を助成します。

予算額	1,000 千円
担当課	企画政策課

創

継

■ 空き家活用推進事業

移住希望者が、市内定住を目的に空き家を活用(購入、改修、家財整理)する場合、その経費の一部を助成します。

予算額	41,000 千円
担当課	企画政策課

ウ) 新見公立大学完全4大化を見据えた取組

新

■ 地域共生推進センター整備事業

公立大学完全4大化に向けて整備する校舎の一部に学術交流センターの機能を持たせ、全体を「地域共生推進センター」として整備します。

予算額	471,672 千円
担当課	総務課

新

■ 新見駅西エリア整備事業

大学を活かしたまちづくりの一つとして、新見駅西側にあるJR所有地(約5,800㎡)及び建物を購入し、大学生の住宅を中心としたエリア整備を行います。

予算額	197,200 千円
担当課	企画政策課

新しい人の流れの創造



継

■ 大学施設整備事業

公立大学完全4大化に向けて、校舎建設等にかかる資金を貸し付けます。

予算額	540,500 千円
担当課	総務課



継

■ 大学運営交付金（4大化経費分）

公立大学完全4大化に向けて、広報経費や事務経費等の費用を交付します。

予算額	24,233 千円
担当課	総務課

協働によるまちづくり

(1) 新見市版地域共生社会の構築

ア) 多様な人が活躍できる社会システムの構築



拡

■ オール新見！公募型まちづくり事業

市民から提案のあった行政が抱える課題や行政からの事業提案について、地域団体等と協働で課題解決する取組を行います。また、前年度採択事業についても一部継続を認めます。

予算額	5,500 千円
担当課	協働推進課

イ) 地域課題に取り組む体制づくり



新

■ 新見市版地域共生社会構築事業

新見市版地域共生社会の構築に向けた計画策定及び地域担当職員制度を構築します。

予算額	1,296 千円
担当課	協働推進課



新

■ 生活支援体制整備事業

【介護事業】地域の諸問題に対応し、共生社会を実現させるため、新見支局管内の各市民センターに第2層生活支援コーディネーターを配置し、地域内の資源開発や地域内のネットワークを構築します。

予算額	6,755 千円
担当課	介護保険課



新

■ 協働のまちづくり交付金事業

小地域ケア会議等で協議検討した地域課題解決に向けて実施する取組に対して財政的支援を行います。

予算額	4,000 千円
担当課	協働推進課

協働によるまちづくり

継

■ やる気×元気 コミュニティビジネス応援事業

地域コミュニティの維持及び地域経済の活性化を図るため、地域の課題解決策や資源の活用方法などを地域住民自らが検討し、収益を得ながら解決・活用を目指す取組(コミュニティビジネス)を支援します。

予算額	1,030 千円
担当課	協働推進課

継

■ 地域づくり推進事業

地域の自立促進及び活性化を図るため、住みよい地域づくりを目指した活動や地域内及び地域間交流を図るイベントなどの事業を支援するため補助金を交付します。

予算額	12,000 千円
担当課	協働推進課

ウ) 新見公立大学の活用

創

継

■ 地域活性化協働プロジェクト

大学を活かしたまちづくりを進めるため、新見公立大学と連携した事業展開を行います。

予算額	20,000 千円
担当課	企画政策課

創

継

■ 新見版地方創生塾（地方創生にいみカレッジ）

新見公立大学・短期大学を核として、地域団体、事業者、各分野における専門家、学生、行政などの連携により、次世代を担う人材の育成や、新たな雇用、産業創出につながる検討、提言を行います。

予算額	5,000 千円
担当課	企画政策課

主要事業のうち創生総合戦略事業の総額

455,925千円

平成30年度 予算概要

附 属 資 料

会 計 別 当 初 予 算 集 計 表

(単位：千円、％)

会 計 名	平成30年度	平成29年度	増 減 額	増減率
一 般 会 計	23,292,711	21,679,441	1,613,270	7.4
特 別 会 計 合 計	13,050,405	13,427,600	△ 377,195	△ 2.8
診療所特別会計	158,957	68,809	90,148	131.0
国民健康保険特別会計	3,639,874	4,359,989	△ 720,115	△ 16.5
事業勘定	3,488,001	4,229,613	△ 741,612	△ 17.5
直営診療施設勘定	151,873	130,376	21,497	16.5
介護保険特別会計	4,695,531	4,558,706	136,825	3.0
保険事業勘定	4,675,952	4,533,534	142,418	3.1
介護サービス事業勘定	19,579	25,172	△ 5,593	△ 22.2
後期高齢者医療特別会計	545,935	522,694	23,241	4.4
簡易水道事業特別会計	1,236,735	1,109,135	127,600	11.5
下水道事業特別会計	1,839,951	1,946,614	△ 106,663	△ 5.5
観光事業特別会計	58,180	43,526	14,654	33.7
豊永財産区特別会計	11,619	11,524	95	0.8
萬歳財産区特別会計	307	319	△ 12	△ 3.8
農業共済事業特別会計	155,468	133,513	21,955	16.4
水道事業会計	707,848	672,771	35,077	5.2
合 計	36,343,116	35,107,041	1,236,075	3.5

一般会計当初予算歳入の状況

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減 額	増減率
自 主 財 源	5,701,025	4,620,572	1,080,453	23.4
市 税	3,293,706	3,283,839	9,867	0.3
分 担 金 及 び 負 担 金	114,107	110,050	4,057	3.7
使 用 料 及 び 手 数 料	215,691	216,907	△ 1,216	△ 0.6
繰 入 金	1,534,161	493,972	1,040,189	210.6
そ の 他 (財産収入・寄附金・繰越金・諸収入)	543,360	515,804	27,556	5.3
依 存 財 源	17,591,686	17,058,869	532,817	3.1
地 方 譲 与 税	242,700	245,600	△ 2,900	△ 1.2
交 付 金	671,973	651,900	20,073	3.1
地 方 交 付 税	10,978,000	11,243,000	△ 265,000	△ 2.4
国 庫 支 出 金	1,500,829	1,527,345	△ 26,516	△ 1.7
県 支 出 金	975,384	902,614	72,770	8.1
市 債	3,222,800	2,488,410	734,390	29.5
合 計	23,292,711	21,679,441	1,613,270	7.4

主 な 増 減 理 由

- 市税は、固定資産税が評価替えに伴い減少するものの、地域の雇用・所得環境が緩やかな改善傾向にあることから、全体として微増
- 繰入金は、地域共生推進センターの整備や市有施設の改修、ふるさとにのみ応援基金を活用した事業の実施などに伴い大幅増
- 交付金は、県から示された係数を用いて積算したことに伴い増
- 地方交付税は、国が減少率を示したこと及び合併算定替え分の通減に伴い減
- 国庫支出金は、小中学校に空調施設を整備することに伴い増加するものの、社会資本整備総合交付金の対象事業が減少することに伴い、全体として減
- 県支出金は、森林環境保全直接支援事業や鳥獣被害防止総合対策交付金事業など、対象となる事業費が増加したことに伴い増
- 市債は、映像放送系機器更新事業や地域共生推進センター整備事業を開始することに伴い大幅増

一般会計当初予算歳出の状況（性質別）

歳 出

（単位：千円、％）

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減 額	増減率
義 務 的 経 費	9,651,379	9,667,703	△ 16,324	△ 0.2
人 件 費	3,931,796	3,937,279	△ 5,483	△ 0.1
扶 助 費	1,961,794	1,976,984	△ 15,190	△ 0.8
公 債 費	3,757,789	3,753,440	4,349	0.1
消 費 的 経 費	6,210,067	6,261,900	△ 51,833	△ 0.8
物 件 費	3,647,496	3,507,342	140,154	4.0
維 持 補 修 費	234,853	217,336	17,517	8.1
補 助 費 等	2,327,718	2,537,222	△ 209,504	△ 8.3
投 資 的 経 費	3,695,552	2,554,792	1,140,760	44.7
普通建設事業費	3,695,552	2,554,792	1,140,760	44.7
そ の 他	3,735,713	3,195,046	540,667	16.9
積 立 金	80,262	71,760	8,502	11.8
貸 付 金	587,744	47,472	540,272	1,138.1
繰 出 金	2,997,707	3,005,814	△ 8,107	△ 0.3
予 備 費	70,000	70,000	0	0.0
合 計	23,292,711	21,679,441	1,613,270	7.4

主 な 増 減 理 由

- 人件費は、職員の欠員補充により増加（対前年度当初比＋4名）したものの、職員手当の減少にともない微減
- 公債費は、市債残高の減少に伴い償還利子が減少するものの、元金償還開始までの据置期間を短縮して市債を借入れたことに伴い、元金償還が増えたため全体として微増
- 維持補修費は、施設の更新に伴い維持補修費が抑制される施設があるものの、全体としては施設の老朽化に伴い増
- 補助費は、新見公立大学の4大化に向け、運営交付金が増加するものの、後期高齢者医療保険の被保険者数の減少に伴い、療養給付費負担金が減少することや、地域おこし協力隊の任期満了に伴い報償費が減少するため減
- 普通建設事業費は、地域共生推進センター整備事業や映像放送系機器更新事業、小中学校空調施設整備事業を実施することに伴い大幅増
- 貸付金は、新見公立大学に対して、地域共生推進センター整備の財源を貸付けることに伴い大幅増

一般会計当初予算歳出の状況（目的別）

歳 出

（単位：千円、％）

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減 額	増減率
議 会 費	179,277	184,631	△ 5,354	△ 2.9
総 務 費	3,987,265	3,894,517	92,748	2.4
民 生 費	5,308,863	5,310,501	△ 1,638	△ 0.0
衛 生 費	1,340,217	1,235,673	104,544	8.5
労 働 ・ 商 工 費	402,628	354,136	48,492	13.7
農 林 水 産 業 費	833,689	799,796	33,893	4.2
土 木 費	3,126,874	3,088,612	38,262	1.2
消 防 費	819,905	745,189	74,716	10.0
教 育 費	2,317,530	1,671,674	645,856	38.6
公 債 費	3,757,789	3,753,440	4,349	0.1
諸 支 出 金	1,148,674	571,272	577,402	101.1
予 備 費	70,000	70,000	0	0.0
合 計	23,292,711	21,679,441	1,613,270	7.4

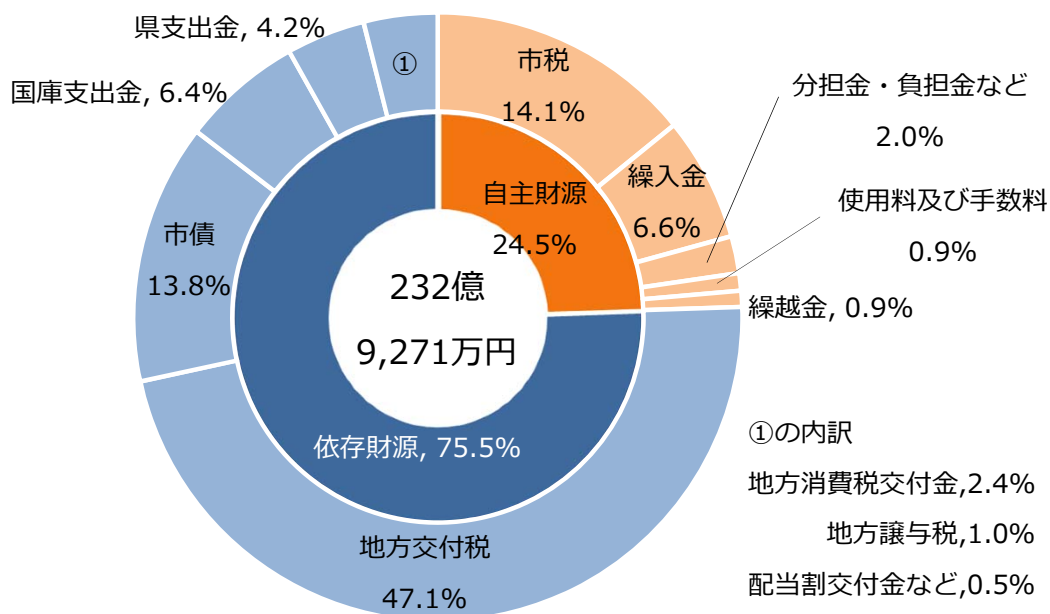
主 な 増 減 理 由

- 総務費は、昨年度開始した情報通信施設更新事業に加え映像放送系機器更新事業を実施することや、新見市版地域共生社会の構築に向け、計画策定や協働のまちづくり交付金事業を実施することに伴い増
- 衛生費は、市営斎場「名月苑」火葬炉改修事業や埋立最終処分場の施設・設備更新事業を実施することに伴い増
- 労働・商工費は、地元就職支援補助事業や千屋温泉・神郷温泉の施設改修事業を実施することに伴い増
- 消防費は、高規格救急車の更新事業や災害時相互応援協定に基づく防災用備蓄品整備事業、全国瞬時警報システムの更新事業を実施することに伴い増
- 教育費は、地域共生推進センター整備事業や小中学校空調施設整備事業、新見美術館施設改修事業を実施することに伴い大幅増
- 諸支出金は、新見公立大学の4大化に向け、運営交付金が増加することや地域共生推進センター整備の財源として資金を貸付けることに伴い大幅増

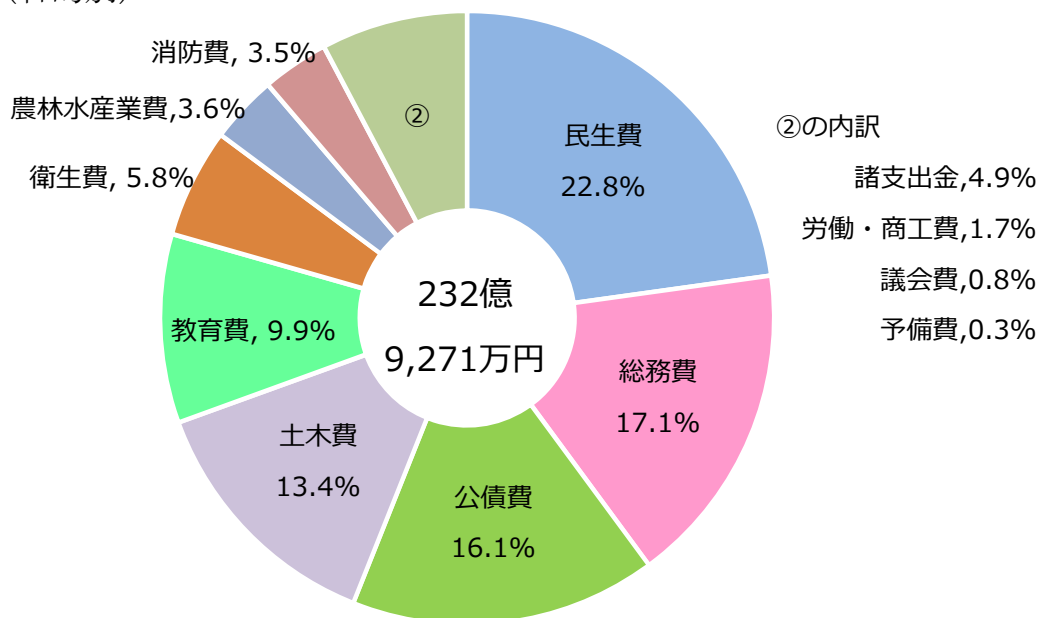
※ 本年度当初予算における地方消費税交付金（548,500千円）のうち社会保障財源化分（231,300千円）については、民生費の各種事業（子育て支援事業、高齢者福祉事業、障害者福祉事業など）に充当予定

平成30年度一般会計当初予算構成比率

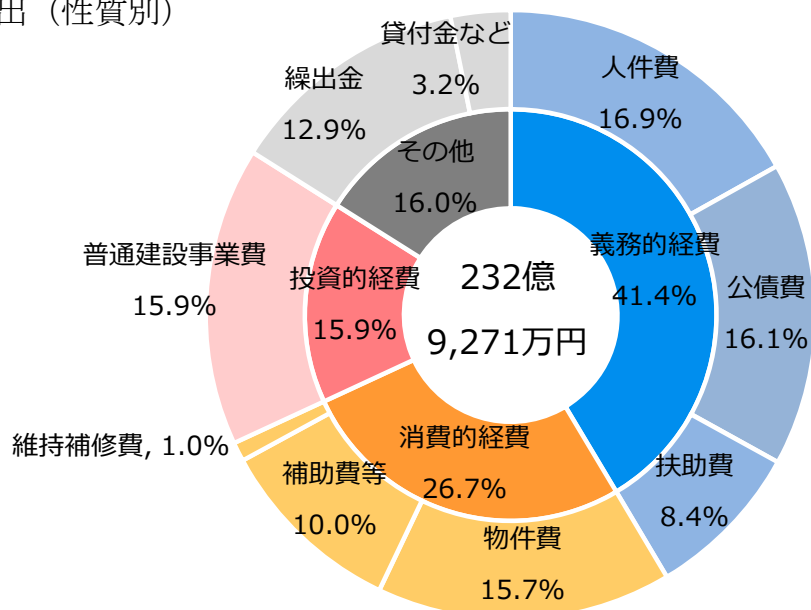
◆歳入



◆歳出（目的別）

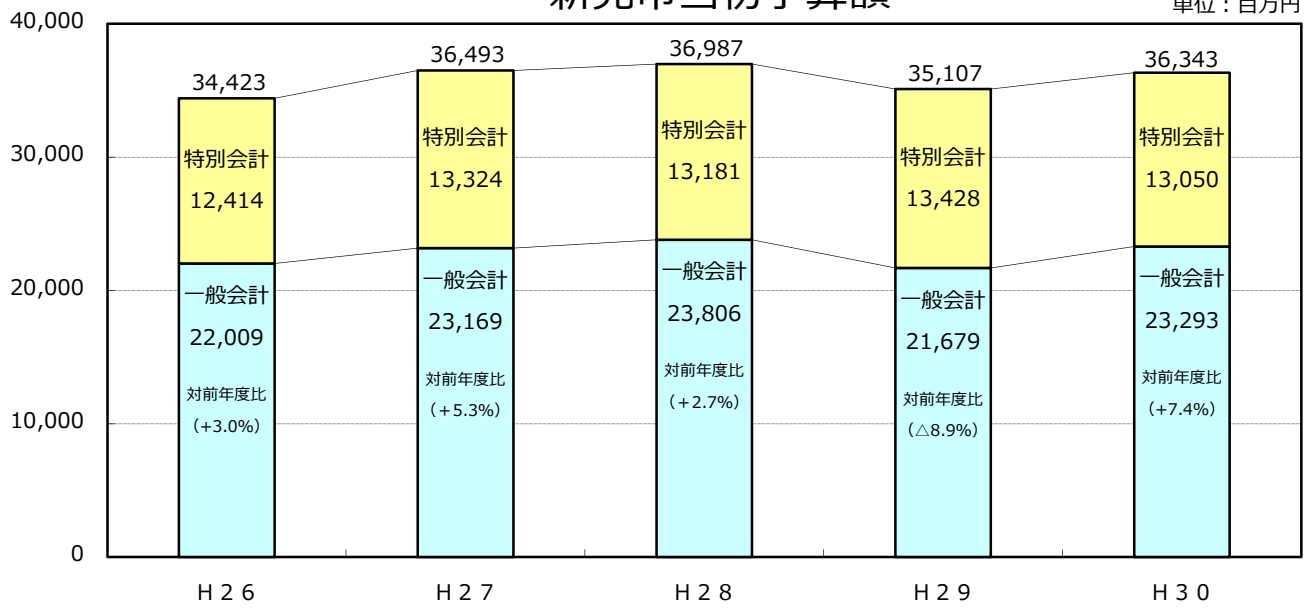


◆歳出（性質別）



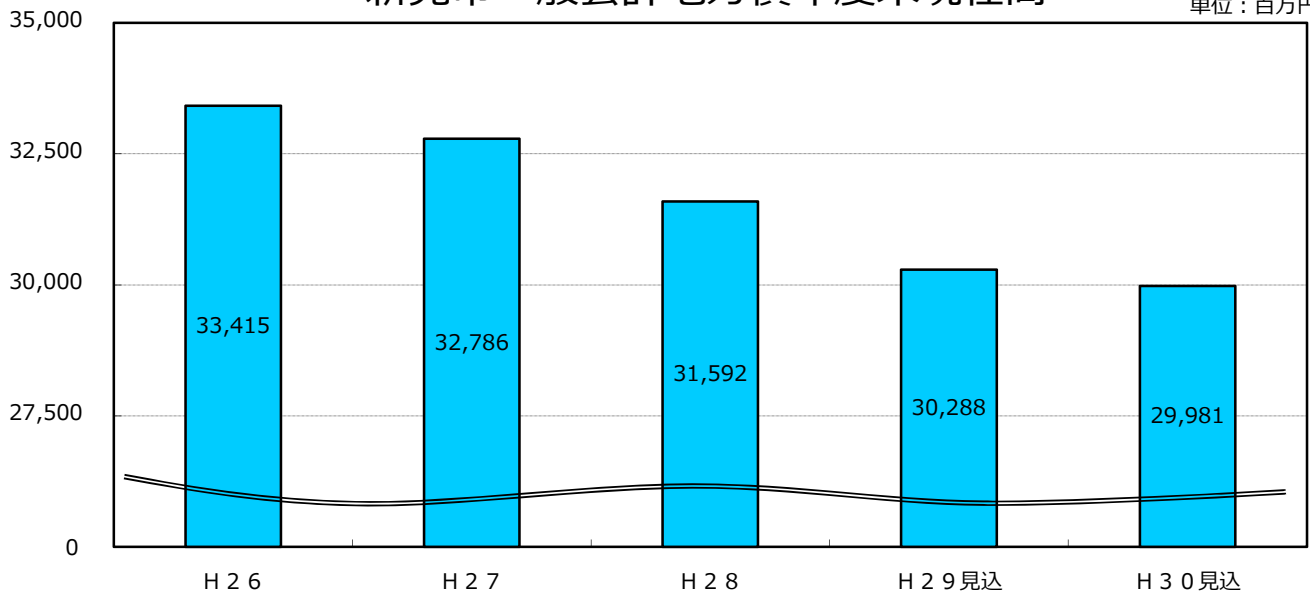
新見市当初予算額

単位：百万円



新見市一般会計地方債年度末現在高

単位：百万円



新見市基金年度末現在高

単位：百万円

